

京都府との協働取組み報告



2025年7月14日
明治安田 京都支社



超えよう。

大切な人と笑顔で、長く幸せな毎日を送っていただきたい。

明治安田生命は、日本で一番最初に生まれた生命保険会社として、約150年ものあいだ、人の命に、人生に、寄り添ってきました。

「確かな安心を、いつまでも」

目まぐるしく変化する世の中でも相互会社らしくお客さまを想い、その使命を追い求め続けたからこそ、見えてきたものがあります。

もっと、健やかになっていただくために
いざという時はもちろん、“その後”も、さらには“そのずっと前”から、サポートする。

もっと、誰もが暮らしやすい地域にするために
まちを駆けまわり、人と人を、人と地域を、つないでいく。

もっと、大きなチカラにするためにJリーグ、JLPGAなど、同じ志を持った仲間たちと
手をつなぎ、パスをつなぎながら地域独自の課題をも解決していく。

もっと、もっと。

笑顔あふれるやさしい世界をつくりたい。
希望に満ちた社会を、未来のこどもたちへつないでいきたい。

日本で一番長く、相互扶助の絆を育んできた私たちなら
あなたと一緒に、そんな未来をつくることができると信じて。

だから明治安田生命は、
生命保険会社の役割を超えていく。

ひとに健康を、まちに元気を。

明治安田生命から、**明治安田** へ。



明治安田が推進する2つのプロジェクト

- 明治安田では、生命保険本来の相互扶助の精神に基づき、地域社会の多様なニーズにお応えすべく、会社・従業員が一体となり地域に根差した活動を行なっています
- その一環として、地域のみなさまの健康増進と豊かな地域づくりへの貢献をめざして、「ひとに健康を、まちに元気を。」を合言葉に、「みんなの健活プロジェクト」（2019年度～）と「地元の元気プロジェクト」（2020年度～）の2つのプロジェクトに取り組んでいます

ひとに健康を、まちに元気を。



健康を、いっしょに育てよう。

健康増進型商品・サービスや運動機会の提供等を通じて、お客さまや地域住民の健康増進をサポートします。

商品

健康ステージに応じてサポートする“健康増進型商品”を提供

サービス

健康をささえ、応援するために、情報・アドバイスを提供

アクション

健康づくりをサポートするイベント等をご案内



つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。

地域の橋渡し役として「社会的なつながり」を提供し、地域のみなさまと各地域の資源・コミュニティをつなげることで、「地方創生の推進」に貢献しています。

地域のみなさまの心身の健康保持・増進

地元への愛着と暮らしやすさの向上

地域を支える企業・団体の持続的な成長

私たちも地元の一員として、みなさんの地元を盛り上げます

明治安田が推進する2つのプロジェクト (地元の元気プロジェクトについて)



「地元の元気プロジェクト」では、「地域のみなさまの心身の健康保持・増進」や「地元への愛着と暮らしやすさの向上」、「地域を支える企業・団体の持続的成長」に資する取組みを通じて、豊かな地域づくりへの貢献をめざしています。それらの実現に向けて、「つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。」をコンセプトに、2020年度から全社横断の取組みとして展開しています

具体的な取組内容

地域のみなさまの 心身の健康保持・増進

- 地域包括支援センターと協働での行政サービス案内・イベント開催
- Jリーグ・JLPGA協会等と連携したスポーツイベント
- 道の駅での健康増進イベント
- 認知症予防に向けた「大人の塗り絵コンクール」
- 日本赤十字社と連携した献血の普及・啓発活動



地元への愛着と 暮らしやすさの向上

- 生活課題の解決の一助となる行政サービス案内
- 公民館等での定期講座
- 祭事への助成・運営参画
- 地元アスリート応援プログラム
- 学校での金融・保険教育



地域を支える企業・団体の 持続的成長

- 協会けんぽと連携した中小企業の健康経営サポート
- SDGインパクトジャパンと連携したサステナビリティ分野の取組みサポート
- 「私の地元応援ファンド」の設定



取組みの基盤

自治体との連携協定

1,078自治体※

私の地元応援募金の寄付

34.2億円

Jリーグ・JLPGAとの
パートナーシップ



支社等による地域課題解決スキーム（産学官との協業等）

※2024年11月末時点の累計実績

1. 京都府との 地域課題解決に向けた取組み



京都府との地域課題解決に向けた取組み (担当支社について)



京都府は、わたしたちが担当しています！
包括連携協定 2018年8月締結



京都支社

職員 **586**名

うち、京都市内

316名

所在地

京都市中京区烏丸通御池上ル
二条殿町552
明治安田生命京都ビル 2 F

烏丸御池駅から徒歩 2 分
※ 1 F ハローワークあり

京都府との地域課題解決に向けた取り組み

【WEラブ赤ちゃんプロジェクト】

「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」子ども“ええ顔”発信事業

■事業概要

「子育て環境日本一・京都」の実現に向け、京都府・京都サンガF.C.・明治安田生命が連携し、「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の新たな事業として、**子育てに対するポジティブなイメージを幅広い世代に普及するためのPR、子育て世帯向けイベント**など、子育てにやさしい風土づくりに向けた取り組みを実施していきます。

■京都サンガF.C.が「WEラブ赤ちゃんアンバサダー」に就任

京都サンガF.C.がアンバサダーとして、試合会場・SNS・公共交通機関等を通じて情報発信することで、**若者を含めた幅広い世代の府民に対し、本プロジェクトの露出を強化**

- ・選手や京都サンガF.C.のSNS、公式HP等による情報発信
- ・サンガスタジアムbyKYOCERAでのPR動画放映、子育て世帯向けイベントの開催
- ・京都府が開催する子育て世帯イベントへの選手等の参加と情報発信

■府内全域での「WEラブ赤ちゃん“ええ顔”キャラバンの展開（案）

日程	場所	実施内容	対象
5月11日（日）	サンガスタジアム	サンガ選手との交流・写真撮影会 子どもの遊び・体験ブース設置	プロスポーツチームを応援している子育て世代 （参加者 約300人）
10月19日（日）	イオンモール久御山	子どもが遊べる屋台・体験ブース設置	子育て世代、学生を中心とした若い世代 （参加者 約300人）
11月3日（月・祝）	府民交流フェスタ （植物園）	子どもが親子で遊び楽しめる運動会	府民交流フェスタに訪れる幅広い世代 （学生ボランティア約20人、参加者 約300人）
11/8（土）または 11/9（日）	サンガスタジアム	サンガ選手との交流・写真撮影会 子どもの遊び・体験ブース設置	プロスポーツチームを応援している子育て世代 （参加者 約300人）



京都府との地域課題解決に向けた取組み

【京の都恋(みやこい)プロジェクト】

地域共創
with ホームタウン



京の都恋（みやこい）プロジェクト

2024年10月より、「京都府子育て環境日本一推進戦略」の一環として、
京都府およびきょうと婚活応援センターとの協働事業『京の都恋プロジェクト』をスタート
若手社会人に「出会いの場」を提供し、婚活機運の醸成を推進して参ります

20代社会人向け大規模交流イベント「ハロウィンナイト2024」を実施しました

20代の男女 **200** 名が参加



【開催日】 10月30日

協業取組みの第一弾として、上記イベントを開催いたしました。
当日は、西脇京都府知事・当社の永島社長・常盤貴子氏（京都府文化
観光大使）・松井大輔氏（京都サンガF.C.O.B・元日本代表）
ほいけんた氏（ものまねタレント）にご参加いただきました。

フリートークでは、自由に自己
紹介・趣味等について語りあ
い、多くの参加者と交流をは
かりました。同世代ということ
もあり、話しやすい雰囲気です
盛り上がりました。



クイズ大会では、グループで
クイズを一緒に考え、多くの
方と交流を深められ楽しか
ったとお声をいただきました。



京の都恋（みやこい）プロジェクト

「京の都恋プロジェクト」として、2024年度マッチングイベントを2回実施しました。いずれのイベントもご好評いただき、定員の3倍以上のお申込みがあり、抽選での参加となりました。20代限定とすることで、同世代の方との交流を求める男女にも参加しやすい構成となっています。

「京の都恋プロジェクト in 京都府庁旧本館」

20代の男女 **50** 名が参加



【開催日】 2月 2日

プロジェクト第2弾として、20代社会人限定定員50名でのマッチングイベントを実施しました。定員を大きく上回る154名の応募がありました。参加者からは、多くの同世代の方とお会いすることが出来、大変楽しかったとお声をいただきました。当日は12組のカップルが成立しました。

「京の都恋プロジェクト in 清水寺」

20代の男女 **30** 名が参加



【開催日】 3月 15日

プロジェクト第3弾として、20代社会人限定定員30名でのマッチングイベントを実施。定員を大きく上回る102名の応募がありました。参加者からは、同世代の集まりで話しやすかった。夜の清水寺貸切散策が楽しかったとお声をいただきました。当日は7組のカップルが成立しました。

京都府との地域課題解決に向けた取組み 2025年度計画

【課題・現状】

若手社会人（20代）は、結婚願望はあるものの、出会いがないと感じている方が多い

※都恋プロジェクト「ハロウィンナイト2024」応募者アンケート

「できるだけ早く、又は良い出会いがあれば結婚したい」98%、「積極的に婚活している」20%

「出会いがない」95.8% 「婚活はしたことがない」、「今はしていない」42%

若手社会人に対し、結婚・婚活への気運醸成と出会い・交流の機会の提供が必要

京都府
協働

- 大規模出会いイベント（100名） 1回
- 体験型婚活イベント（30～50名程度） 3回
- 異業種交流会（50名） 1回

京都府
主催

きょうと婚活支援センター
主催の婚活イベントもご紹介

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
京都府 協業イベント						異業種 交流会		大規模 出会い イベント	体験型 婚活 イベント		体験型 婚活 イベント	体験型 婚活 イベント
京都府 主催イベント	きょうと婚活支援センター（京都府）主催 京都府内各地にて開催の婚活イベントをご紹介											

The logo consists of a teal rectangular background. In the top-left corner, there is a yellow quarter-circle. The Japanese text "明治安田" is written in white, bold, sans-serif characters across the center of the teal rectangle.

明治安田